

2024-25年度のための地区研修・協議会

部門別協議会

【職業奉仕部門】

Rotary
District 2660



2016-17年度ガバナー
松本 進也

職業奉仕はロータリーの基本

**「ロータリーとは
奉仕する人を育てる団体である」**

他団体にはないロータリー固有の考え方



「職業を通じた奉仕」

職業奉仕はロータリーの金看板

<理念>

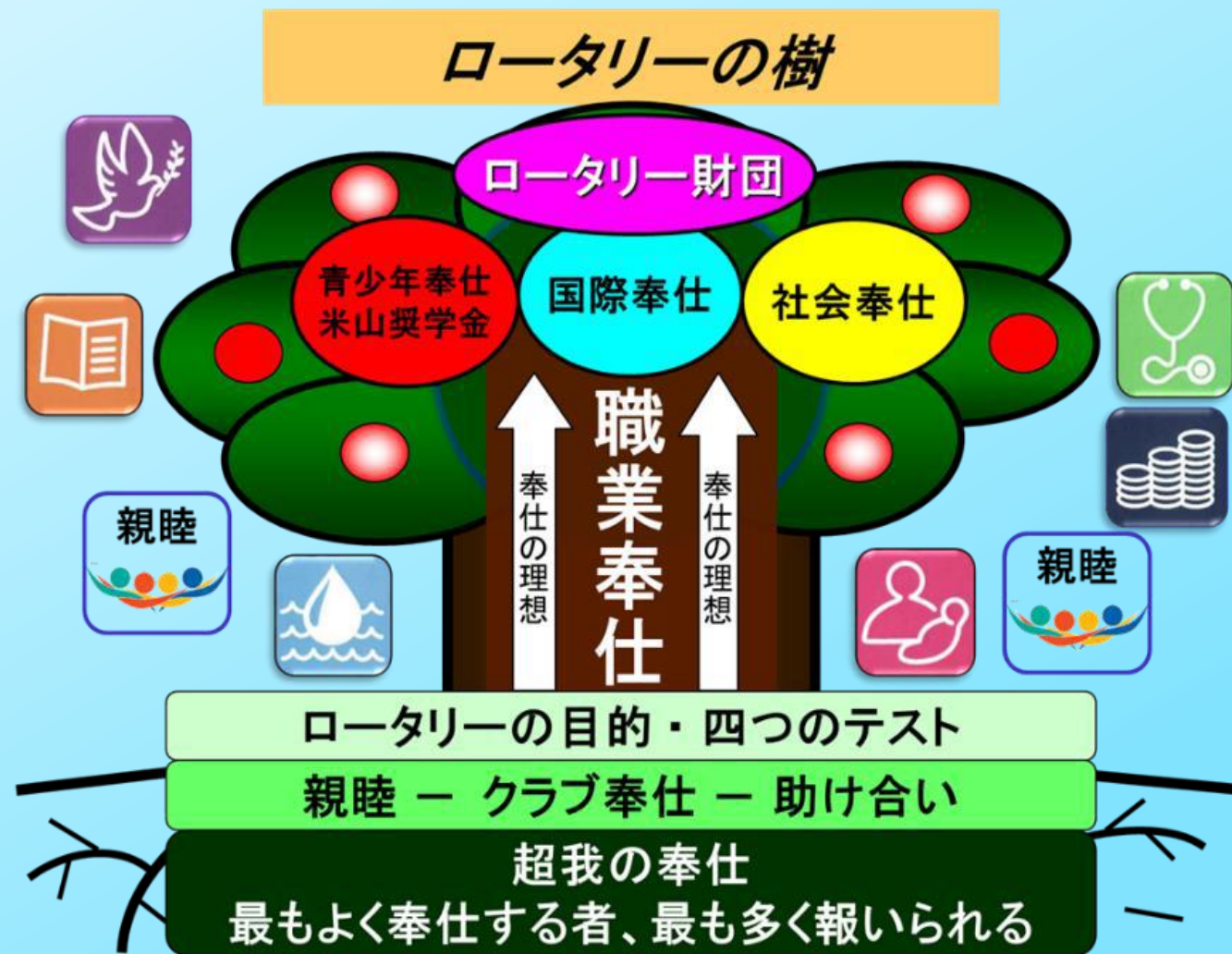
ロータリアン個人が高い倫理性と社会への貢献意識を持ち、自らの企業にて、自らの職業を通じ、社会に貢献し、社会にサービスする存在であるべきだ

職業奉仕は4大奉仕部門に含まれる

≠ ではなく

職業奉仕が根幹にあり、その上に他の奉仕がある

ロータリーの樹



日本と世界の職業奉仕の捉え方

日本

- 職業奉仕は
会員**個人**の責務
- 職業奉仕そのものが
倫理道徳向上運動で
ある

職業奉仕を「理念」

世界

- 職業奉仕は
クラブと**個人**両方の責務
- 倫理向上に加え、
職業を**通じた**ボランティア
活動を重視

職業奉仕を「手段」

なぜ職業奉仕がわかりにくいとされるのか

「奉仕」・「サービス」の言葉の意味

日本での捉え方

「自分自身を犠牲にして第三者のために良いことをする」

これが職業奉仕がわかりにくいとされる原因

ロータリーとは人を育てる団体である

「職業を通じた奉仕」

私のガバナー年度方針“The Ideal of service”の基本理念

“service”は日本語訳では「奉仕」

=「自己犠牲」、「見返りを求めない一方通行の行為」を連想



敢えて原語のまま、“service”を使用、
言語の持つ「相互性」を重視した

単に“service”を提供するだけではなく、
“service”を提供する**行為そのものが**
我らを成長させている

ロータリーの未来形成 (SRF)

2018年

RIが世界的会員減少に危機感を感じ、計画立案したプロジェクト

【SRFモデルの概要】

世界に530ある地区及びガバナーを無くし、文化・言語で世界を40位の地域に分け、一地域に3年任期の地域カウンスラーを置く

➡ 多くのロータリアンから沢山の指摘があった

「ZONE8モデル」と「RIBIモデル」

	現状	パイロット	
		zone8モデル	RIBIモデル
ZONE	世界34ZONE	同左	同左
RI理事会	RI会長(任期1年) RI会長エレクト(任期1年) RI理事17名(任期2年)	同左	同左
地域のガバナンス	なし	地域カウンスル Regional Council (任期3年)	地域理事会 Regional Board 14人 (任期3年)
地区およびクラブの支援	地域コーディネーター (任期3年)	Global Volunteer Cadre	Cluster 4地区がひとつに PETS等を共同で
地区或いは セクションのガバナンス	ガバナー(任期1年) ガバナー補佐(任期1年)	セクショナルリーダー (任期2年)	ガバナー (任期1年原則、1年延長可) ガバナー補佐 (任期DGと同じ)
クラブのガバナンス	クラブ会長(任期1年)	同左	同左

超我の奉仕

「超我の奉仕」

ロータリーの理念を表している言葉で、相手のニーズを知った上で、相手に思いやりをもって相手のために尽くすことである

我々は

このことを知った上で利他・超我の精神に基づき、職業奉仕にあたる必要がある

2024-25年度会長テーマ「ロータリーのマジック」

「好ましい変化をもたらす必要がある」

その1つの方法として

クラブで多様性、公平さ、インクルージョン
(DEI) の原則を取り入れることが大切

最後に

**職業奉仕の考え方を深めて頂き、
本日の有意義な内容をクラブに持ち帰ってクラブ会員の皆様に職業奉仕についての理解を深めて頂くことを願っています。**